

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成24年9月13日 (2012.9.13)

【公開番号】特開2011-73294(P2011-73294A)
【公開日】平成23年4月14日 (2011.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2011-015
【出願番号】特願2009-227335(P2009-227335)
【国際特許分類】

B 2 9 C 55/08 (2006.01)

B 2 9 L 7/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 55/08

B 2 9 L 7:00

【手続補正書】
【提出日】平成24年8月1日 (2012.8.1)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項 3
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項 3】

前記横延伸工程は、
前記フィルムを加熱する予熱ゾーンと、
前記クリップの間隔を拡げることによって前記予熱ゾーンで加熱されたフィルムを幅方向に延伸する横延伸ゾーンと、
前記横延伸ゾーンで延伸されたフィルムを該フィルムの結晶化温度以上で熱処理する熱固定ゾーンとで構成される複数のゾーンを備え、
前記複数のゾーンごとに前記カバーの温度を調節することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のフィルム延伸方法。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0020
【補正方法】変更
【補正の内容】

【0020】

本発明のフィルム延伸方法は、前記発明において、前記横延伸工程は、前記フィルムを加熱する予熱ゾーンと、前記クリップの間隔を拡げることによって前記予熱ゾーンで加熱されたフィルムを幅方向に延伸する横延伸ゾーンと、前記横延伸ゾーンで延伸されたフィルムを該フィルムの結晶化温度以上で熱処理する熱固定ゾーンとで構成される複数のゾーンを備え、前記複数のゾーンごとに前記カバーの温度を調節することが好ましい。